

「ねこ ときどき らいおん」藤本ともひこ



ページをめくる楽しさが実感できる作品です。ページをめくるたびにゆかいな動物たちが意外なものへと変化していき、元気に動きまわります。子どもの気分にあわせて、ページをめくる早さやタイミングを変えてみると面白そうですね。次はどんな物に変化するのか想像すると楽しさも増します。

* 講談社の幼児えほん * 講談社 * B5 * 2013年7月

「かずのえほん」いもとようこ



数をかぞえる練習におすすめ。1から10までの数字と絵がセットとして描かれているので、幼児にも「数」を目で認識できると思います。いもとようこさんの絵はやわらかでほんわかしているので、見ていて安心感があります。同じ動物でもそれぞれ表情に違いがあり、数える楽しさと見比べる楽しさを味わえます。

* はじめての絵本たいむ * 金の星社 * B5 * 2013年8月

「あーん」下田昌克・谷川俊太郎



擬音とともにおかしい顔が変化していく楽しい作品です。言葉をまだ理解できない赤ちゃんでも、感覚で楽しめるように工夫された作りになっています。とてもシンプルで単純化した絵と詩人が選びぬいた短い文はながめているだけでも十分楽しめ、想像する面白さをぐっと広げてくれますよ。おかしい顔にも注目です。

* クレヨンハウス * A4 * 2013年7月

「まるちゃんのみつけた！」ささきようこ



小犬のまるちゃんとくろちゃんはとても仲良し。今日にかくれんぼ遊びで、まるちゃんはくろちゃんがどこにかくれているのか探すことに…。かごの中やゴミ箱、カーテンの近くにくろちゃんに似たしっぽや手足がちらっと見えています。ページをめくってまるちゃんと一緒にくろちゃんを探してみましょ。

* ポプラ社 * B5 * 2013年6月

「ぴたっ！」あずみ虫



親子のスキンシップの大切さをそのまま表現した1冊。さまざまな動物の親子が「ぴたっ!」とくっつくようすを描いています。子どもは親のぬくもりを感じながら、とても安心した表情を浮かべています。読んでいるうちに心がなごみ、寝る前のよみきかせなど、リラックスタイムに最適です。

* 日本傑作絵本シリーズ * 福音館書店 * A4 * 2013年6月